



FMV-LIFEBOOK

ユーザーズマニュアル

Softex BayManager

目次

はじめに	3
Softex BayManager について	5
Softex BayManager の操作方法	6
サポート外のユニットの 交換／取り外し／取り付けについて	7
制限事項	8

はじめに

本書は Softex BayManager（以降、本ソフト）の使い方および、お使いになるうえでの注意事項などを記載しています。本ソフトをお使いになる前に必ずお読みください。



なお、お使いのパソコンの設定によっては、「ダブルクリック」を「クリック」に読み替える必要があります。

2003年4月

本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

Microsoft® Windows® Millennium Edition を、Windows Me または Windows と表記しています。

■機種名表記

本文中の表記を、以下のように略して表記します。

機種名	本文中の表記
FMV-7000NA4	[NA]
FMV-7190NU4、FMV-718NU4	[NU]
FMV-612MG4	[MG]

■各部名称の記載

マルチバイユニットとモパイルマルチバイユニットを総称して「ユニット」と記載しています。

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright© 米国 Softex, Inc.
All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2003

Softex BayManager について

本ソフトは、パソコン本体の電源を切らずに、マルチベイユニットを交換／取り外し／取り付けることができるソフトウェアです。

■ 対応 OS

- ・ Windows Me

■ 対応ユニット

本ソフトでは、次のユニットに対応しています。

- ・ 内蔵 DVD-ROM & CD-R/RW ドライブユニット
- ・ 内蔵 CD-R/RW ドライブユニット
- ・ 内蔵 CD-ROM ドライブユニット

■ 画面での表示

次のユニットがパソコンに接続されている場合は、本ソフトの「記憶装置」タブ、またタスクバーにある「BayManager」アイコンにカーソルを合わせると次のように表示されます。

ユニット名称	画面での表示
内蔵 DVD-ROM & CD-R/RW ドライブユニット	CD-ROM
内蔵 CD-R/RW ドライブユニット	
内蔵 CD-ROM ドライブユニット	
内蔵 FDD ユニット ^注	Floppy

注：画面に表示されますが、本ソフトの対応ユニットではありません。

■ お使いになるうえでの注意

重要

- ▶ 本ソフトが添付されている装置以外で本ソフトを使わないでください。他の装置でお使いになると、ハードディスクの内容が破損するおそれがあります。
- ▶ 本ソフトを使ってユニットの交換／取り外し／取り付けを行う前に、起動中のアプリケーションをすべて終了してください。
- ・ スタンバイ中にユニットの交換／取り外し／取り付けを行わないでください。必ず本ソフトをお使いになるか、Windows を終了してパソコン本体の電源を切ってから、操作してください。
- ・ ご利用になる CD-R/RW ライティングソフトによっては、本ソフトがインストールされた環境で正常に動作しない場合があります。

Softex BayManager の操作方法

■ 起動方法

次のいずれかの方法で実行してください。

- ・ タスクバーの「BayManager」アイコンを右クリックし、「開く」をクリックします。
- ・ タスクバーの「BayManager」アイコンをダブルクリックします。
- ・ 「コントロールパネル」ウィンドウの「Softex BayManager」をダブルクリックします。

各設定項目については「Softex BayManager」ウィンドウの「ヘルプ」をクリックして、参照してください。

■ ユニットの取り外し／交換方法

- 1 起動しているすべてのアプリケーションを終了させます。
- 2 「Softex BayManager」を実行します。
- 3 「Softex BayManager」ウィンドウの「デバイス管理」タブで「取り外し／交換」をクリックします。
- 4 「次に、ベイデバイスの取り外しまたは交換を行い、「OK」を押してください。」というメッセージが表示されたら、ユニットの取り外しまたは交換を行い、「OK」をクリックします。

「システム デバイス変更」ウィンドウが消えたら、ユニットの取り外しまたは交換は完了です。

■ ユニットの取り付け方法

- 1 起動しているすべてのアプリケーションを終了させます。
- 2 「Softex BayManager」を実行します。
- 3 「Softex BayManager」ウィンドウの「デバイス管理」タブで「挿入」をクリックします。
- 4 「次に、デバイスをベイに挿入し、「OK」をクリックします。」というメッセージが表示されたら、ユニットを取り付け、「OK」をクリックします。

「システム デバイス変更」ウィンドウが消えたら、ユニットの取り付けは完了です。

POINT

- ▶ ユニットの交換直後は「マイコンピュータ」ウィンドウなどからドライブの表示が消えることがあります。しばらくすると再表示され、使用することができます。

サポート外のユニットの 交換／取り外し／取り付けについて

本ソフトがサポートしていない以下のユニットは、本ソフトをインストールした場合、パソコン本体の電源を入れたまま交換／取り外し／取り付けを行うことができます。

- ・〔NA〕〔NU〕の場合
 - 増設用内蔵バッテリーユニット
 - マルチベイカバー
- ・〔MG〕の場合
 - 内蔵 FDD ユニット
 - 内蔵 PC カードユニット
 - 増設用内蔵バッテリーユニット
 - モバイルマルチベイカバー

これらサポート外のユニットどうしを交換するときは、本ソフトをお使いになる必要はありません。

ただし、サポートしているユニットからの交換時、またはサポートしているユニットへの交換時は、本ソフトをお使いください。

重要

▶ 内蔵 FDD ユニット

内蔵 FDD ユニットの交換／取り外し／取り付けを行う場合は、内蔵 FDD ユニットのアクセスランプが消えていることを確認してください。

また、取り付け／取り外しは、以下の手順で行うようにしてください。

1. タスクバーの「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。
2. 「USB フロッピードライブ (X:)」の停止をクリックします。
内蔵 FDD ユニットを X ドライブとして説明しています。ドライブ名が異なる場合は、お使いの環境に合わせて読み替えてください。
3. 「USB フロッピーは安全に取り出すことができます。」というメッセージが表示されたことを確認して、「OK」をクリックします。
4. 内蔵 FDD ユニットを取り外します。
5. 交換するユニットの手順に従い、取り付けてください。

▶ 内蔵 PC カードユニット

内蔵 PC カードユニットに PC カードがセットされている場合は、PC カードを取り出してから内蔵 PC カードユニットの交換／取り外し／取り付けを行うようにしてください。

PC カードの取り出し方は、パソコン本体マニュアルの「ハードウェア」－「PC カードを取り出す」をご覧ください。

▶ 増設用内蔵バッテリーユニット

増設用内蔵バッテリーユニットの交換／取り外しは、内蔵バッテリーの残量が十分に残っている場合、または AC アダプタがパソコン本体に接続されている場合のみ行うようにしてください。

制限事項

- 本ソフトをインストールした場合、ユニットにDMAを設定するには、「Softex BayManager」ウィンドウの「記憶装置」タブでユニットを選択し、左下にある Dma をチェックしてください。
- ユニットの交換／取り外しを行う場合は、そのユニットを使っている他のアプリケーションを必ず終了させてください。
- 「マイコンピュータ」ウィンドウ、「エクスプローラ」ウィンドウを開いた状態でユニットの交換／取り付けを行った後は、「表示」メニュー→「最新の情報に更新」の順にクリックしてください。
- CD-R や CD-RW に書き込み後にユニットの取り外し／交換を行う場合は、アプリケーションを終了後、約 30 秒たってから取り外し／交換を行うようにしてください。
- ユニットの交換／取り付けの際に、CD-ROM または DVD-ROM の自動再生が行われなくなる場合があります。この場合は、CD-ROM または DVD-ROM のアイコンをダブルクリックして実行してください。
- CD-R/RW ドライブユニットを取り外す際にノイズが発生することがありますが問題ありません。
- Windows 起動直後、またはスタンバイ／休止状態からパソコン本体を復帰した直後は、本ソフトを使用してユニットの取り外し／交換／取り付けを行わないでください。Windows 起動後、およびスタンバイ／休止状態より復帰した後は、約 30 秒たってから本ソフトを使用してください。
- FDD ユニット (USB)、または内蔵 FDD ユニットを使用中にスタンバイすると、レジューム後にドライブ名 (A:¥) が変わることがありますが問題ありません。
- FDD ユニット (USB)、または内蔵 FDD ユニットの接続した状態で Windows を起動したとき、FDD ユニット (USB)、または内蔵 FDD ユニットの内容が見えない場合があります。この場合は、一度パソコン本体から取り外し、再度接続してください。

FMV-LIFEBOOK
Softex BayManager ユーザーズマニュアル

B5FH-8041-01 Z2-00

発行日 2003年4月
発行責任 富士通株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

FUJITSU